

きょうしつかいせつこうざ おこな 教室開設講座を行いました



5月11日(水)に人権プラザ天白の教室活動の一環として、「教室開設講座」を行いました。

人権啓発の観点や教室活動の意義を学ぶために毎年5月に行っています。コロナ禍が続いた、前年度、前々年度は講演映像を使った講座を行っていましたが、今年度は人権センター職員の米川さんを天白第二集会所にお招きして「新型コロナウイルス感染症から見えてくる人権意識」という題目で行っていただきました。講演では、コロナ感染症に関する差別事象などの例から未知のことへの不安や恐怖が差別へつながることを学びました。様々な人権課題を学んで、啓発していくことで未知のことを無くしていき、不安や恐怖を取り除いていくことで部落差別をはじめとする様々な人権課題の解決につながることで教えていただき、教室活動での人権学習会の大切さを学ぶことができました。

教室活動はそれぞれ舞踊・手話・パッチワーク・生花・フォークダンスの5講座を開設しています。年度の途中からでも参加できますのでご希望の方はプラザに連絡してください。

じどうしゅうかいしょ りょう 児童集会所の利用について

コロナ禍が続いておりますが、感染対策を行いながら児童集会所を開館しております。

子どもたちは、放課後の時間帯を使って、プラザへ来て宿題に取り組んだり、読書をしったりして過ごしています。

また、折り紙で鶴を折ったり、アクアビーズなどを作ったりしています。現在も、室内で静かに過ごすことが続いています。集会所に入る際は、消毒、検温を行い、利用者名簿に名前、学校名、学年、組を書きましょう。みんなでルールを守って、気持ちよく過ごすことができますようにしましょう。

何かとご不便をおかけしますが、ご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。

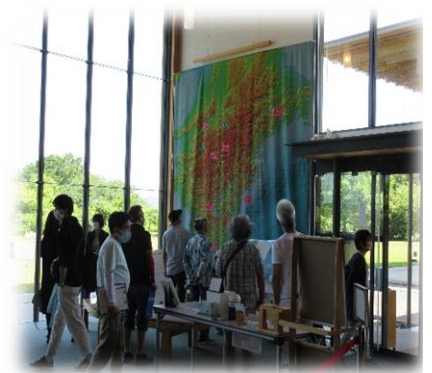
中学生は来週22日(水)から24日(金)までが一学期の期末テストです。早い時間に帰宅するテスト当日等、午後から学習室やホールを利用してもらっても構いません。テスト勉強、頑張ってください。



てんぱくじんけん かい 天白人権まちづくりの会 フィールドワーク

5月29日（日）、尾鷲市にある熊野古道センターに行ってきました。最初にセンター内映像ホールに入り、熊野古道の歴史や熊野三山・熊野信仰等について、係の方から映像をもとに説明を聞かせていただきました。この熊野三山へは平安時代中期～鎌倉時代にかけて、当時の上皇などの権力者から、武士や一般庶民まで幅広く参拝したといわれています。この当時、穢れ意識による女人禁制がしかれることもあった時代でしたが、熊野古道においては、男女であったり、身分の差に分け隔てなく、すべての人を受け入れていた熊野信仰はとても盛んであったことがよく理解できました。

その後、展示棟で熊野古道の自然や生活、当時歩いていた人々の生活等について、見学することができました。



たいかい ♪ カラオケ大会 ♪ しあ ～まずは、知り合うことから～

5月28日（土）、感染症対策を講じ、2年ぶりにカラオケ大会が開催されました。風が強い時もあったので、調理担当の方たちは、ガスの火が消えてしまうので、苦労する場面はありましたが、参加した皆さんにとって、楽しいひと時を過ごすことができました。

このカラオケ大会を通して、初めて出会い話すことができた人たち、久しぶりに出会い会話が弾んだ人たち、など、様々な出会いがあったのかと思います。まずはこのような出会いを大切にして、お互いが充分に知り合うことから、風通しのよい、思い込みや偏見のないまちづくりに活かしていっていただきたいと思います。

カラオケ大会に参加していただき、盛り上げていただいた地域住民や行政の方々、本当にありがとうございました。

